

平成 28 年度事業報告 ~~案~~

【公益事業】

平成 28 年度においては、次のように実施した。

1. 展示活動について

①企画展 民芸作家作品展

昭和初期から民芸運動を縁に松江を訪れていた棟方志功や民芸作家達の作品を収蔵品の中から厳選し展示した。

展示期間 平成 28 年 6 月～平成 29 年 3 月

②企画展示「出雲民芸紙の世界」平成 29 年 1 月～

出雲民芸紙の製作工程などを英語フランス語の翻訳付きで紹介した。

出雲民芸紙に印刷したパネルで、特に榮四郎の後継者、安部信一郎の現在の出雲民芸紙抄紙工程を海外の方にも分かりやすく紹介した。

③常設展示

国の重要無形文化財 雁皮紙保持者の故安部榮四郎が和紙を学ぶ人のためにと、収集した多くの紙資料より、古文書・典籍・紙製品等を展示し、現代に至るまでの紙の歴史を分かりやすく、和紙の周知に努めた。

展示期間 平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

2. 和紙普及活動

① 手すき和紙伝習所において

・紙すき体験教室の実施

予約制で一人から学校団体まで受入れ、人数と時間によって紙すき内容を変え対応した。八雲幼稚園・保育園児、八雲小学校児童、八雲中学校生徒、及び松江市内保育園幼稚園児等が卒業証書を渡した。

②「紙樂塾」(しがくじゅく)の開催

一般参加の和紙工芸体験(あかり・うちわ・たこ作りなど)ロビーにおける体験工房
照明器具(あかり)作り、たこ作り、型染め体験、うちわ作り、紙すき体験など実施。

また、八雲塾「紙ってどうして出来るの?三桎皮はぎから紙すきまで」(第 27 回)

2 月 5 日開催、年に 1 度の冬の風物詩。紙の原木三桎を古式の方法で蒸し、皮をはぎ、紙料を作り、紙すきまでの工程を体験した。参加者 40 名

3. 調査研究について

国の重要文化財菅田庵 向月亭の 70 年振りの修復に伴い、襖紙の調査を行った。

今後も修復に向け調査を続け、復元へ協力する。

4. その他

和紙で結ぶ地域交流と国際交流実行委員会の事業

- ・「和紙と書道展」アメリカ・ニューヨークで開催(6 月)
- ・和紙産地へアンケート調査実施、集計、及び手すき和紙生産者名簿のデーター作成。
- ・DVD「紙漉き体験説明映像」の製作
- ・多国語展示標記の実施

- ・雁皮紙で和紙本「雪女」製作

【収益事業】

平成28年度は、平成27年度にくらべミュージアムショップの売り上げが減少した。その要因としては、平成27年度は松江城の国宝認定等で松江市への観光客の入れ込みが増えたが、その反動で団体客が減少したこと、記念館の特別展を実施できなかったことなどが考えられる。

ただし、引き続き境港市へ寄港するクルージング客が来館されており、紙漉き体験ができるということが魅力の一つになっているようなので、今後も紙漉き体験と合わせて積極的に誘致に取り組みたい。

交流事業実行委員会の平成28年度事業で雁皮紙を使った英訳本（小泉八雲 雪女）が作られた。その雁皮紙の購入を当記念館からおこなわれたことも昨年に引き続き大きく貢献した。

引き続き団体客とあわせて個人客の誘致にも積極的に取り組み、来館者を増やすこととあわせてミュージアムショップの取扱商品の充実にも努めていきたい。

（株）しゅんこうより記念碑設置に伴う土地賃貸料が今年度もはいった。

【法人事業】

1、監査の実施

平成28年5月10日 長島、長沢監事により記念館において平成27年度の監査が実施された。

2、役員会の開催

- ・平成28年5月17日 第10回理事会を開催した。

議題は、平成28年度第1次補正予算、平成27年度事業報告、平成27年度決算及び財務諸表、定時評議員会の開催、不動産賃貸事業及び収蔵品賃貸事業における賃貸料金の件等であった。理事6名中6名出席、監事2名出席され、原案通りすべて承認された。

- ・平成28年6月12日 第7回評議員会を開催した。

議題は、平成27年度事業報告、平成27年度決算及び財務諸表、等であった。評議員5名中4名出席、監事1名出席で行われ、原案通りすべて承認された。

- ・平成29年2月28日 第11回理事会を開催した。

議題は、平成28年度第2次補正予算、平成29年度事業計画、平成29年度収支予算、定時評議委員会開催、任期満了に伴う役員改選の件等であった。理事6名中6名出席、監事2名中2名出席、評議員5名中2名傍聴で行われ、原案通りすべて承認された。

- ・平成29年3月15日 第8回評議員会を书面表決の形で開催した。議題は、平成28年度第2次補正予算の報告、平成29年度事業計画及び平成29年度収支予算の報告等であった。原案通り承認された。

3、その他

- ・手すき和紙伝習所の屋根の修理を行った。

入館者数

紙漉き教室等 体験者数

	有 料									無料	(人)							
	個人料金入館者数				割引料金入館者数					小計			有 料				無料	
月日	大人	大高生	中小生	計	大人	大高生	中小生	計			合計	大人	大高生	中小生	幼児		合計	
4月計	19	1	1	21	132	0	0	132	153	60	213	101	0	1	0	22	124	
5月計	45	0	1	46	152	0	0	152	198	30	228	141	0	1	0	5	147	
6月計	27	0	0	27	28	1	24	53	80	58	138	26	1	32	0	12	71	
7月計	39	0	3	42	53	29	19	101	143	46	189	59	29	22	18	2	130	
8月計	28	2	10	40	37	2	46	85	125	22	147	8	2	55	1	0	66	
9月計	16	0	0	16	23	0	79	102	118	49	167	10	0	78	0	0	88	
10月計	24	0	0	24	41	10	0	51	75	69	144	54	0	0	39	10	103	
11月計	30	0	0	30	19	0	11	30	60	297	357	62	0	92	59	0	213	
12月計	28	0	0	28	8	28	0	36	64	182	246	18	0	155	0	0	173	
1月計	25	0	0	25	2	0	0	2	27	11	38	9	0	0	0	0	9	
2月計	7	0	0	7	1	0	0	1	8	38	46	0	0	0	0	0	0	
3月計	37	15	1	53	36	0	0	36	89	40	129	11	2	1	1	0	15	
合計	325	18	16	359	532	70	179	781	1140	902	2042	499	34	437	118	51	1139	
対前年比	58	51	53	58	71	50	54	64	62	54	58	73	20	73		27	69	

(%)

決算報告書

第 34 期

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

公益財団法人 安部榮四郎記念館

松江市八雲町東岩坂 1 7 5 4

貸 借 対 照 表

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	154,699	96,196	58,503
預 金	12,875,323	15,057,214	△2,181,891
前 払 金	64,000	76,800	△12,800
仮 払 金	135	0	135
流 動 資 産 合 計	13,094,157	15,230,210	△2,136,053
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
土 地	3,823,307	3,823,307	0
利 付 国 債	20,000,000	20,000,000	0
所 蔵 品	157,048,500	157,048,500	0
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
基 本 財 産 合 計	190,871,807	190,871,807	0
(2) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	98,134,325	98,134,325	0
構 築 物	6,857,176	6,857,176	0
什 器 備 品	6,081,940	6,081,940	0
建 物 付 属 設 備	9,809,999	9,809,999	0
手 漉 和 紙 伝 習 設 備	890,000	890,000	0
減 価 償 却 累 計 額	△95,613,984	△94,347,121	△1,266,863
電 話 加 入 権	81,140	81,140	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	26,240,596	27,507,459	△1,266,863
固 定 資 産 合 計	217,112,403	218,379,266	△1,266,863
資 産 合 計	230,206,560	233,609,476	△3,402,916
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
前 受 金	13,000,000	14,000,000	△1,000,000
預 り 金	36,558	49,085	△12,527
短 期 借 入 金	0	2,000,000	△2,000,000
売 店 預 り 金	213,613	18,500	195,113
流 動 負 債 合 計	13,250,171	16,067,585	△2,817,414
負 債 合 計	13,250,171	16,067,585	△2,817,414
III 正 味 財 産 の 部			
1 一 般 正 味 財 産	216,956,389	217,541,891	△585,502
(内 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(190,871,807)	(190,871,807)	(0)
正 味 財 産 合 計	216,956,389	217,541,891	△585,502
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	230,206,560	233,609,476	△3,402,916

正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日から 平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(1,202,500)	(202,506)	(999,994)
基本財産受取利息	202,500	202,506	△6
基本財産受取賃貸料	1,000,000	0	1,000,000
② 事業収益	(3,277,580)	(5,280,435)	(△2,002,855)
入館料収入	458,250	737,050	△278,800
伝習所運営収入	735,992	980,100	△244,108
売店収入	2,083,338	2,563,285	△479,947
受取賃貸料収入	0	1,000,000	△1,000,000
③ 受取補助金等	(437,000)	(485,000)	(△48,000)
受取地方公共団体補助金	437,000	485,000	△48,000
④ 受取負担金	(0)	(1,200,000)	(△1,200,000)
負担金収入	0	1,200,000	△1,200,000
⑤ 受取寄付金	(1,778,861)	(250,269)	(1,528,592)
受取寄付金	1,778,861	250,269	1,528,592
⑥ 雑収益	(21,508)	(24,753)	(△3,245)
受取利息	6,556	945	5,611
雑収入	14,952	23,808	△8,856
経常収益計	6,717,449	7,442,963	△725,514
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業経費	(6,333,254)	(7,793,396)	(△1,460,142)
給料手当	1,536,000	2,064,000	△528,000
臨時雇賃金	513,740	439,400	74,340
退職給付費用	0	55,000	△55,000
福利厚生費	258,419	350,024	△91,605
旅費交通費	17,600	25,900	△8,300
通運搬費	188,843	169,942	18,901
減価償却費	1,254,884	1,322,855	△67,971
消耗品費	102,173	211,255	△109,082
修繕費	223,020	316,803	△93,783
印刷製本費	393,120	532,440	△139,320
光熱水料費	460,722	523,794	△63,072
賃借料	256,904	304,372	△47,468
保険料	98,830	117,606	△18,726
諸謝金	80,000	110,000	△30,000
雑費	422,525	473,473	△50,948
広告宣伝費	40,100	93,700	△53,600

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
調 査 研 究 費	0	51,405	△51,405
研 修 教 材 費	486,324	631,427	△145,103
事 業 費 計	6,333,254	7,793,396	△1,460,142
② 管 理 費			
会 議 費	19,000	29,476	△10,476
通 信 運 搬 費	41,005	15,956	25,049
減 価 償 却 費	11,979	12,549	△570
消 耗 品 費	8,967	8,997	△30
修 繕 費	22,140	3,201	18,939
光 熱 水 料 費	4,691	5,290	△599
賃 借 料	19,656	33,819	△14,163
保 険 料	962	1,156	△194
諸 謝 金	388,800	217,120	171,680
租 税 公 課	2,520	1,400	1,120
負 担 金	99,426	166,400	△66,974
支 払 利 息	13,474	33,356	△19,882
雑 費	97,677	150,061	△52,384
寄 付 金	10,000	10,000	0
管 理 費 計	740,297	688,781	51,516
経 常 費 用 計	7,073,551	8,482,177	△1,408,626
評価損益等調整前当期経常増減額	△356,102	△1,039,214	683,112
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△356,102	△1,039,214	683,112
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△356,102	△1,039,214	683,112
法人税、住民税及び事業税	229,400	81,000	148,400
当期一般正味財産増減額	△585,502	△1,120,214	534,712
一般正味財産期首残高	217,541,891	218,662,105	△1,120,214
一般正味財産期末残高	216,956,389	217,541,891	△585,502
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	216,956,389	217,541,891	△585,502

収 支 計 算 書

平成 28 年 4 月 1 日から 平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 一 般 正 味 財 産 増 減 の 部				
1 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
① 基 本 財 産 運 用 益	(1, 202, 500)	(1, 202, 500)	(0)	
基 本 財 産 受 取 利 息	202, 500	202, 500	0	
基 本 財 産 受 取 賃 貸 料	1, 000, 000	1, 000, 000	0	
② 事 業 収 益	(3, 250, 000)	(3, 277, 580)	(△27, 580)	
入 館 料 収 入	450, 000	458, 250	△8, 250	
伝 習 所 運 営 収 入	800, 000	735, 992	64, 008	
売 店 収 入	2, 000, 000	2, 083, 338	△83, 338	
③ 受 取 補 助 金 等	(437, 000)	(437, 000)	(0)	
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	437, 000	437, 000	0	
④ 受 取 寄 付 金	(1, 600, 000)	(1, 778, 861)	(△178, 861)	
受 取 寄 付 金	1, 600, 000	1, 778, 861	△178, 861	
⑤ 雑 収 益	(36, 600)	(21, 508)	(15, 092)	
受 取 利 息	6, 600	6, 556	44	
雑 収 入	30, 000	14, 952	15, 048	
経 常 収 益 計	6, 526, 100	6, 717, 449	△191, 349	
(2) 経 常 費 用				
① 事 業 費				
事 業 経 費	(6, 870, 000)	(6, 333, 254)	(536, 746)	
給 料 手 当	1, 536, 000	1, 536, 000	0	
臨 時 雇 賃 金	450, 000	513, 740	△63, 740	
福 利 厚 生 費	270, 000	258, 419	11, 581	
旅 費 交 通 費	30, 000	17, 600	12, 400	
通 信 運 搬 費	190, 000	188, 843	1, 157	
減 価 償 却 費	1, 254, 000	1, 254, 884	△884	
消 耗 品 費	220, 000	102, 173	117, 827	
修 繕 費	250, 000	223, 020	26, 980	
印 刷 製 本 費	400, 000	393, 120	6, 880	
光 熱 水 料 費	530, 000	460, 722	69, 278	
賃 借 料	300, 000	256, 904	43, 096	
保 険 料	120, 000	98, 880	21, 120	
諸 謝 金	110, 000	80, 000	30, 000	
雑 費	500, 000	422, 525	77, 475	
広 告 宣 伝 費	50, 000	40, 100	9, 900	
調 査 研 究 費	10, 000	0	10, 000	
研 修 教 材 費	650, 000	486, 324	163, 676	
事 業 費 計	6, 870, 000	6, 333, 254	536, 746	

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
② 管 理 費				
会 議 費	30,000	19,000	11,000	
通 信 運 搬 費	20,000	41,005	△21,005	
減 価 償 却 費	13,000	11,979	1,021	
消 耗 品 費	10,000	8,967	1,033	
修 繕 費	3,000	22,140	△19,140	
光 熱 水 料 費	6,000	4,691	1,309	
賃 借 料	33,000	19,656	13,344	
保 險 料	2,000	962	1,038	
諸 謝 金	400,000	388,800	11,200	
租 税 公 課	3,000	2,520	480	
負 担 金	170,000	99,426	70,574	
支 払 寄 付 金	10,000	0	10,000	
支 払 利 息	1,000	13,474	△12,474	
雑 費	150,000	97,677	52,323	
寄 付 金	0	10,000	△10,000	
管 理 費 計	851,000	740,297	110,703	
経 常 費 用 計	7,721,000	7,073,551	647,449	
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,194,900	△356,102	△838,798	
評 価 損 益 等 計	0	0	0	
当 期 経 常 増 減 額	△1,194,900	△356,102	△838,798	
2 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用				
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△1,194,900	△356,102	△838,798	
法人税、住民税及び事業税	230,000	229,400	600	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△1,424,900	△585,502	△839,398	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	217,541,891	217,541,891	0	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	216,116,991	216,956,389	△839,398	
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部				
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0	
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0	
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0	
III 正 味 財 産 期 末 残 高	216,116,991	216,956,389	△839,398	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	3,823,307	0	0	3,823,307
利 付 国 債	20,000,000	0	0	20,000,000
所 蔵 品	157,048,500	0	0	157,048,500
定 期 預 金	10,000,000	0	0	10,000,000
合 計	190,871,807	0	0	190,871,807

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土 地	3,823,307	0	3,823,307	0
利 付 国 債	20,000,000	0	20,000,000	0
所 蔵 品	157,048,500	0	157,048,500	0
定 期 預 金	10,000,000	0	10,000,000	0
合 計	190,871,807	0	190,871,807	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	98,134,325	72,730,689	25,403,636
構 築 物	6,857,176	6,601,370	255,806
什 器 備 品	6,081,940	5,581,930	500,010
建 物 付 属 設 備	9,809,999	9,809,996	3
手 漉 和 紙 伝 習 設 備	890,000	889,999	1
電 話 加 入 権	81,140	0	81,140
合 計	121,854,580	95,613,984	26,240,596

5. 保証債務等の偶発債務

該当事項ありません。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項ありません。

7. 重要な後発事象

該当事項ありません。

8. その他

前受金を原資とする定期預金の預金利子収入は、収益事業として計上してある。

財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資 産 の 部				
1 流 動 資 産				
現金・預金	手元保管		運転資金として	154,699
現金	島根県農協／八雲支店		運転資金として	402,581
普通預金	山陰合同銀行／古志原支店		運転資金として	1,411,861
	八雲郵便局		運転資金として	13,023
	振替口座①		運転資金として	33,301
	振替口座②		運転資金として	8,771
	山陰合同銀行／八雲代理店			1,274
定期預金	山陰合同銀行／八雲			2,000,000
	山陰合同銀行／八雲			6,004,512
	島根県農協／八雲			3,000,000
前払金	国債額面価額超過額未経過分			64,000
仮払金	交流実行委員会郵送料			135
流動資産合計				13,094,157
2 固 定 資 産				
(1) 基本財産				
土地	設立者寄付土地（記念館敷地）	1191.07 m	公益目的保有で、記念館敷地使用	3,823,307
利付国債				20,000,000
所蔵品	設立者寄付所蔵品	817 点	公益目的保有で、展示事業に使用	157,048,500
定期預金	島根県農協／八雲支店			10,000,000
基本財産合計				190,871,807
(2) その他固定資産				
建物	記念館	434.08 m	公益目的保有で、1階に売店あり	88,254,325
	伝習所	77.53 m	公益目的保有で、体験教室使用	5,680,000
	伝習所	17.57 m	公益目的保有で、体験教室使用	4,200,000
構築物	庭園、塀、舗装路面、防壁			6,857,176
什器備品	応接セット、書棚、陳列台ほか			6,081,940
建物付属設備	電気、災害報知、給排水設備			9,809,999
手漉和紙伝習設備	手漉き和紙伝習設備		公益目的保有で、体験教室使用	890,000
減価償却累計額	減価償却累計額			△95,613,984
電話加入権	電話加入権			81,140
その他固定資産合計				26,240,596
固定資産合計				217,112,403
資産合計				230,206,560
II 負 債 の 部				
1 流 動 負 債				
前受金	(株)しゅんこう 前受賃貸料			13,000,000
預り金	源泉所得税		29年1～3月分	11,556
	雇用保険料			6,144
	社会保険料		29年3月分	18,858
売店預り金	受託販売			213,613
流動負債合計				13,250,171
負債合計				13,250,171
正味財産				216,956,389

正味財産増減計算書内訳表（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（単位：円）

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	合計
		売店等事業	賃貸事業	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1、経常増減の部						
(1)経常収益						
①基本財産運用益	0	0	1,000,000	1,000,000	202,500	1,202,500
基本財産受取利息	0	0	0	0	202,500	202,500
基本財産受取賃貸料	0	0	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
②事業収益	1,194,242	2,083,338	0	2,083,338	0	3,277,580
入館料収入	458,250	0	0	0	0	458,250
伝習所運営収入	735,992	0	0	0	0	735,992
売店収入	0	2,083,338	0	2,083,338	0	2,083,338
③受取補助金等	437,000	0	0	0	0	437,000
受取地方公共団体補助金	437,000	0	0	0	0	437,000
④受取寄付金	1,178,861	600,000	0	600,000	0	1,778,861
受取寄付金	1,178,861	600,000	0	600,000	0	1,778,861
⑤雑収益	0	10,390	0	10,390	11,118	21,508
受取利息	0	0	0	0	6,556	6,556
雑収入	0	10,390	0	10,390	4,562	14,952
経常収益計	2,810,103	2,693,728	1,000,000	3,693,728	213,618	6,717,449
(2)経常費用						
①事業費						
事業経費	4,694,808	1,638,446	0	1,638,446	0	6,333,254
給与手当	768,000	768,000	0	768,000	0	1,536,000
臨時雇用賃金	279,270	234,470	0	234,470	0	513,740
福利厚生費	129,212	129,207	0	129,207	0	258,419
旅費交通費	8,800	8,800	0	8,800	0	17,600
通信運搬費	124,370	64,473	0	64,473	0	188,843

減価償却費	1,206,972	47,912	0	47,912	0	1,254,884
消耗品費	89,324	12,849	0	12,849	0	102,173
修繕費	223,020	0	0	0	0	223,020
印刷製本費	216,000	177,120	0	177,120	0	393,120
光熱水料費	442,118	18,604	0	18,604	0	460,722
賃借料	237,248	19,656	0	19,656	0	256,904
保険料	95,034	3,846	0	3,846	0	98,880
諸謝金	80,000	0	0	0	0	80,000
雑費	269,016	153,509	0	153,509	0	422,525
広告宣伝費	40,100	0	0	0	0	40,100
研修教材費	486,324	0	0	0	0	486,324
事業経費	4,694,808	1,638,446	0	1,638,446	0	6,333,254
②管理費						
会議費	0	0	0	0	19,000	19,000
通信運搬費	0	0	0	0	41,005	41,005
減価償却費	0	0	0	0	11,979	11,979
消耗品費	0	0	0	0	8,967	8,967
修繕費	0	0	0	0	22,140	22,140
光熱水料費	0	0	0	0	4,691	4,691
賃借料	0	0	0	0	19,656	19,656
保険料	0	0	0	0	962	962
諸謝金	0	0	0	0	388,800	388,800
租税公課	0	0	0	0	2,520	2,520
負担金	0	0	0	0	99,426	99,426
支払利息	0	0	0	0	13,474	13,474
雑費	0	0	0	0	97,677	97,677
寄付金	0	0	0	0	10,000	10,000
管理費計	0	0	0		740,297	740,297
経常費用計	4,694,808	1,638,446	0	1,638,446	740,297	7,073,551
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,884,705			2,055,282	△ 526,679	△ 356,102

評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,884,705	2,055,282	△ 526,679
2、経常外増減の部			△ 356,102
(1)経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	1,027,641	△ 1,027,641	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 857,064	1,027,641	△ 526,679
法人、住民税及び事業税	0		△ 356,102
当期一般正味財産増減額	△ 857,064		229,400
一般正味財産期首残高	△ 68,487,657	1,027,641	△ 756,079
一般正味財産期末残高	△ 69,344,721	△ 8,160,610	△ 585,502
Ⅱ 指定正味財産増減の部		294,190,158	217,541,891
当期指定正味財産増減の部	0	△ 7,132,969	293,434,079
指定正味財産期首残高	0		216,956,389
指定正味財産期末う残高	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 69,344,721	△ 7,132,969	216,956,389

監査報告書

公益財団法人 安部榮四郎記念館

理事長 安部信一郎 殿

平成29年 5月20日

公益財団法人 安部榮四郎記念館

監事

長 島 譲 

公益財団法人 安部榮四郎記念館

監事

長 澤 廣 明 

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2、監査意見

(1)事業報告の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。